

第 71 回キリスト教視聴覚教育講習会  
「み言葉をやさしく伝えよう」

飯塚拓也（日本キリスト教団竜ヶ崎教会牧師  
認定こども園ぶどうの木竜ヶ崎幼稚園園長）

①「み言葉」それは「聖書のことば」のことです

さんびか「イエスさまのことばが」（日本キリスト教団出版局『こどもさんびか改訂版』6 番）

1 イエスさまのことばが きこえてくるよ      2 神さまのところが わかってくるよ  
聖書のおはなし みんなできこう      聖書のおはなし みんなできこう

聖書を読むことで、「イエスさまのことば」が聞こえ、「神さまのところがわかる」のです。  
そして、「イエスさまのことば」を聞くことで、「子どもたちは嬉しくなり」  
「神さまのところがわかる」中で、「子どもたちは真の安心を得る」のです。

★たとえばこんな「み言葉」が（日本聖書協会『聖書 新共同訳』から）

「わたしの名のためにこのような子供の一人を受け入れる者は、わたしを受け入れるのである。」

新約聖書マルコによる福音書 9 章 37 節

「子供たちをわたしのところに来させない。妨げてはならない。神の国はこのような者たちのもの  
である。」

新約聖書マルコによる福音書 10 章 14 節

「人は、たとえ全世界を手に入れても、自分の命を失ったら、何の得があろうか。自分の命を買い  
戻すのに、どんな代価を支払えようか。」

新約聖書マタイによる福音書 16 章 26 節

これらの「み言葉のココロ」は

「ワタシは、神さまに受け入れられているんだ！」

「ボクのいのちは、神さまに大切にされている！」

ネ、「喜びと安心」が生まれるでしょ！

★さて、聖書って？

旧約聖書は 39 書、新約聖書は 27 書、合わせて 66 書

$3 \times 9 = 27$   $27 + 39 = 66$  って 覚えましょう。

ちなみに、「約」は、「約束の約」ですヨ。 聖書は「神さまの人間への約束の書」。

なお、ここでは日本聖書協会『聖書 新共同訳』を使用します。

旧約 律法書 5 書：創世記、出エジプト記、レビ記、民数記、申命記

歴史書 12 書：ヨシヤ記、士師記、ルツ記、サムエル記上・下、列王記上・下、  
歴代誌上・下、エズラ記、ネヘミヤ記、エステル記

知恵の書 5 書：ヨブ記、詩編、箴言、コヘレトの言葉、雅歌

預言書大 5 書：イザヤ書、エレミヤ書、哀歌、エゼキエル書、ダニエル書

預言書小 12 書：ホセア書、ヨエル書、アモス書、オバデヤ書、ヨナ書、ミカ書、

ナホム書、ハバクク書、ゼファニヤ書、ハガイ書、ゼカリヤ書、マラキ書

新約 福音書 4 書：マタイによる福音書、マルコによる福音書、ルカによる福音書、

ヨハネによる福音書

初代教会の歴史 1 書：使徒言行録

使徒書簡 21 書：ローマの信徒への手紙、コリント人の信徒への手紙一・二、  
ガラテヤの信徒への手紙、エフェソの信徒への手紙、  
フィリピの信徒への手紙、コロサイの信徒への手紙、  
テサロニケの信徒への手紙一・二、  
テモテへの手紙一・二、テトスへの手紙、  
フィレモンへの手紙、ヘブライ人への手紙、ヤコブの手紙、  
ペトロの手紙一・二、ヨハネの手紙一・二・三、ユダの手紙

黙示録 1 書：ヨハネの黙示録

## ★まずは聖書を開いてみよう

### I. 「目次」を見よう

聖書を開くとまず「序文」があります。そして、続いて「目次」があります。

この「目次」が、「どこを開けばいいの？」のガイドになっています。

旧約聖書 39 書と新約聖書 27 書が、どの順番で、どのページにあるのかを示しています。

### II. 「聖書覚え歌」(ちょっと古いケド「鉄道唱歌」で覚えやすいカナ)

(旧約編)

創、出、レビ、民、申命記、ヨシュア、士師、ルツ、サム、列王、  
歴代、エズ、ネヘ、エステル記、ヨブ、詩、箴言、伝道(コヘレト)、雅歌  
イザヤ、エレ、哀、エゼ、ダニル、ホセア、ヨエ、アモ、オバ、ヨナ、ミ  
ナホム、ハバクク、ゼバ、ハガイ、ゼカリア、マラキで 39  
\* 新共同訳聖書では、「伝道の書」→「コヘレトの言葉」

(新約編)

マタイ、マコ、ルカ、ヨハネ伝、使徒、ロマ、コリント、ガラテヤ書  
エペソ、ピリ、コロ、テサロニケ、テモ、テト、ピレモン、ヘブルの書  
ヤコブ、ペテロ、ヨハネ、ユダ、黙示録にて 27  
旧新両訳あわせれば聖書の巻は 66

## ②教会にも暦がある

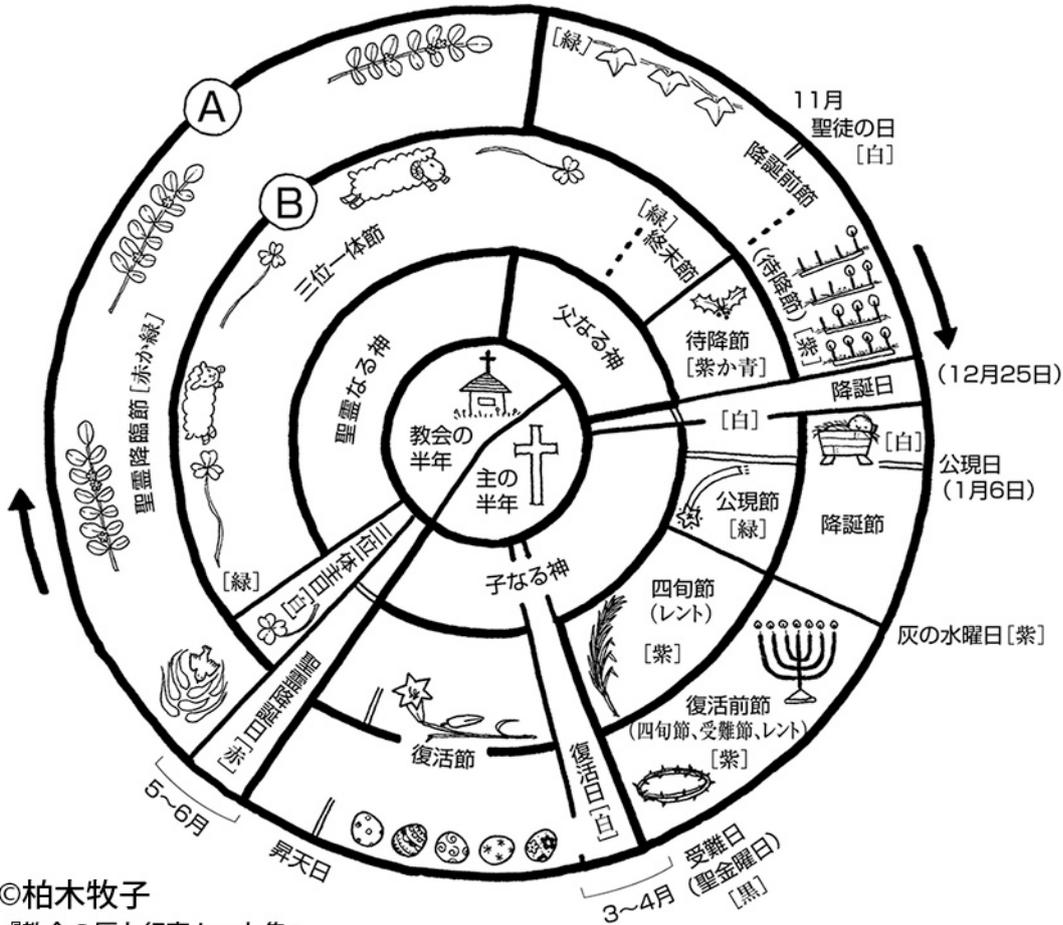
「教会暦」: イエスさまの生涯の主なできごとを、一年をとおして記念していく教会独自の暦。

# 教会暦

各期節に記されている色は、一般的に用いられている典礼色。

A (外円) 「新しい教会暦」

B (内円) 「伝統的な教会暦」



### ◎柏木牧子

『教会の暦と行事カット集』

(日本キリスト教団出版局刊) より

I. 教会の一年は、「待降節（アドヴェント）第1主日」から始まります

II. 教会暦は、「3つの祝祭日と5つの節」で構成されています

3つの祝祭日：降誕日（クリスマス）、復活日（イースター）、聖霊降臨日（ペンテコステ）

5つの節：降誕節、復活前節、復活節、聖霊降臨節、降誕前節（この中の最後の4週が「待降節」）

III. 移動祝祭日と固定祝祭日のオハナシ

①降誕日（クリスマス）は、12月25日と決まっています。

12月25日から4つ前の日曜日から待降節で、待降節の5つ前の日曜日から降誕前節です。

②復活日（イースター）は、移動祝祭日で「春分の日の後の最初の満月の次の日曜日」に祝われます。最も早ければ3月23日、遅ければ4月25日となります。

③聖霊降臨日（ペンテコステ）は、「イースターから50日後」です。イースターにつられて動きますので、移動祝祭日です。ギリシア語で「第50番目(の)」という意味で、五旬祭ともいいます。ユダヤ人の過越祭(すぎこしのまつり)の後の50日目に当たります。使徒たちの上に聖霊が降った日で、「教会の誕生日」とされています。

#### IV. 典礼色を楽しもう！

待降節は、「紫」です。尊厳、悔い改め、待望を表します。

降誕日は、「白」です。栄光、勝利、純潔、祝福を表します。

公現節は、「緑」です。いのち、成長、平和を表します。

受難節は、「紫」です。尊厳、悔い改め、待望を表します。

受難日（聖金曜日）は、「黒」です。闇、死、悲しみを表します。

復活日は、「白」です。栄光、勝利、純潔、祝福を表します。

聖霊降臨節は、「赤」です。炎、殉教、教会を表します。

竜ヶ崎教会ではローソクを典礼色に合わせて変えたり、「聖霊降臨日（ペンテコステ）の礼拝では『赤』を身につけて礼拝に来よう」などと、教会暦を楽しんでいます。

### ③「祈り」そして「主の祈り」

#### I. 「祈る」とは、「聞くこと」です

旧約聖書サムエル記上 3 章 10 節には、こうあります。

サムエルは答えた。「どうぞお話しください。僕は聞いております。」

つい、「ああしてください」「こうしてください」と祈りがちなわたしたち。

でも、新約聖書マタイによる福音書 6 章 8 節には、はっきりとこう書いてあります。

あなたがたの父は、願う前から、あなたがたに必要なものをご存じなのだ。

そう、「祈りのココロ」は、「自分の向きを神さまに向けること」です。

「私たちは何を向いて、どこを目指して生きている？」を、子どもたちと考えましょう！

#### II. 「だから、こう祈りなさい」と「主の祈り」が与えられています

「主の祈り」は、イエスさまが弟子たちに教えた祈りで、キリスト教のほぼすべての教派で祈られている祈禱文です。

「祈りの大切さはわかったけど、じゃあどう祈ったらいいの？」の答えが、「こう祈りなさい」としての「主の祈り」です。

「主の祈り」を子どもたちと一緒に祈るとき、子どもたちも私たちも神さまを向くことができるのです。

#### III. 「主の祈り」もいろいろです

日本キリスト教団出版局の『こどもさんびか 改訂版』には、「4 つの主の祈り」が紹介されています。

- ・ 1880 年訳
- ・ 日本キリスト教協議会統一訳
- ・ 教会音楽祭委員会訳
- ・ 日本聖公会／ローマ・カトリック教会共通口語訳

★たとえば、こんなふう祈る（竜ヶ崎教会の子どもと大人が共に守る礼拝より）

司会者：「こう祈りなさい」とイエスさまが教えてくださいました。祈りましょう。

みんな：天にましますわれらの父よ、ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。

み国を来たらせたまえ。

みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

我らに罪を犯す者を 我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。  
我らをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ。  
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり。アーメン。

\* 祈るときには、一番遅い人の声に合わせて祈りましょう。

そうすると、「ゆっくり」祈れます。「ゆっくり」祈ると、祈りの一つ一つのことばをかみしめて祈れます。

#### ★もう一つは「いろんな訳で祈る」

私たちになじみのある訳は「1880年訳」ですが、「日本キリスト教協議会統一訳」「教会音楽祭委員会訳」「日本聖公会／ローマ・カトリック教会共通口語訳」でも、ぜひ祈ってください。一か月に4回の日曜日として、毎週の礼拝で訳を変えて祈ることをおすすめします。

「主の祈り」が新鮮に響くことでしょう。

けっして主の祈りを「オマジナイ」にしないようにしてネ！

#### ★「主の祈り」を讃美歌で

「てんにいますわたしたちのちち」(日本キリスト教団出版局『こどもさんびか 改訂版』19番)

- |   |                 |           |
|---|-----------------|-----------|
| 1 | 天にいますわたしたちの父、   | わたしたちの主よ、 |
|   | み名があがめられますように、  | わたしたちの主よ。 |
| 2 | み国が来ますように、      | わたしたちの主よ、 |
|   | あなたの国が来ますように、   | わたしたちの主よ。 |
| 3 | みこころが天と同じく、     | わたしたちの主よ、 |
|   | 地でも行われますように、    | わたしたちの主よ。 |
| 4 | 今日のパンを今日この日に、   | わたしたちの主よ、 |
|   | わたしたちにあたえてください、 | わたしたちの主よ。 |
| 5 | 罪をゆるしてください、     | わたしたちの主よ、 |
|   | わたしたちもゆるしあいます、  | わたしたちの主よ。 |
| 6 | 試みにあわせないで、      | わたしたちの主よ、 |
|   | 悪からすくい出してください、  | わたしたちの主よ。 |
| 7 | 国も力もさかえも、       | わたしたちの主よ、 |
|   | かぎりなくあなたのものです。  | アーメン。     |

\* 日本基督教団出版局『讃美歌 21』62番にも載っています

「主の祈り」を讃美歌として紹介してくれています。

曲もついていますので、歌うことで「主の祈り」を祈れます。

その際に、交代で賛美したら楽しいです(竜ヶ崎教会では、前半を子どもたちが歌い、後半を大人たちが歌っています)。

歌わずに歌詞だけを交代で読むと、「主の祈りのリタニー(交代で祈る祈り)」になります。

**ぜひ、いろいろ試してください。**

**そして、楽しんでください。**

**「楽しむ」って、子どもたちにとっては、とっても大切なことです。**